

(参考様式1-1)

地域資源活用価値創出整備事業(定住促進・交流対策型)事業実施計画

計画主体名	計画期間
とよおかむら 豊丘村	令和7年度～令和9年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
産業振興課	0265-35-9056	0265-35-9065	nosei@vill.nagano-toyooka.lg.jp

【記入要領】

- 計画主体名
- ・市町村名にはふりがなをふること。
 - ・共同で作成する場合は、全ての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には(代表)と記載すること。
- 計画期間
- ・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。
- 連絡先
- ・共同計画の場合は行を追加し、全ての計画主体の連絡先を記入すること。
- メールアドレス
- ・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	事業活用活性化計画目標の設定根拠
農観連携・グリーンツーリズムの促進	<p>当計画区域では、約20年前より先駆的に収穫体験等の観光体験農業メニューの造成に取り組んできたほか、平成30年4月に農産物直売所、農家レストラン、テイクアウト店舗等を併設した道の駅南信州とよおかマルシェが開業したことにより、都市部との交流人口が増加している。</p> <p>本事業により滞在型市民農園(クラインガルテン)を整備することで、一定の継続性のある農作業を通じた、新たな形態の都市住民との交流を推進するとともに、付近に新たに開設する収穫体験農場を活用した農業体験プランとの相乗効果により、農観連携・グリーンツーリズムのさらなる推進を図る。</p>

II 評価指標

第1評価指標(必須)	具体的数値目標	具体的数値目標の算出方法																																	
滞在者数及び宿泊者数の増加	増加数 1,472人	簡易宿泊施設における滞在者数の増加数 = 滞在者数及び宿泊者数【目標値】1,472人 - 滞在者数及び宿泊者数【現状値】 0人 = 1,472人																																	
<p>第1評価指標の設定根拠</p> <p>本事業は、一定の継続性のある農作業を通じた新たな形態の都市住民との交流の推進による農観連携・グリーンツーリズムの促進を目的としていることから、「滞在者数及び宿泊者数の増加」を第1評価指標とする。</p> <p>本計画区域の観光形態は、これまで日帰りの農業体験観光が主であり、農業体験を目的に長期に滞在できる宿泊施設がないことから、今回整備する簡易宿泊施設における延べ滞在者数・宿泊者数を「滞在者数及び宿泊者数」と捉える。</p> <p><u>(1)簡易宿泊施設1棟当たりの年間延べ滞在者数及び宿泊者数の目標値の設定</u></p> <p>①簡易宿泊施設利用人数 1日・1棟当たりの平均利用人数は、夫婦を想定して「2人」とする。</p> <p>②年間滞在日数 ○冬季以外(3月～11月):毎週末(土日曜)に滞在 40週×2日=80日…(a) ○冬季(12月～2月):月2回、週末(土日曜)に滞在 6週×2日=12日…(b)</p> <p>年間滞在日数=(a)+(b)=92日</p>	<p>①②より、簡易宿泊施設1棟当たりの年間延べ滞在者数及び宿泊者数は、 2人×92日=184人 となる。</p> <p><u>※簡易宿泊施設の供用開始後の利用実績の把握方法</u> 各棟の利用者に、毎月、利用実績(利用人数、利用日数)を報告してもらい把握する。</p> <p><u>(2)年度ごとの目標の設定</u> 令和8年度: 全10棟のうち、7棟が利用される 令和9年度: 全10棟のうち、8棟が利用される 令和10年度: 全10棟のうち、9棟が利用される</p>	<p>【現状値】【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>簡易宿泊施設 年間延べ滞在者数 及び宿泊者数(人)</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年度</td> <td>0</td> <td>滞在・宿泊施設なし</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>0</td> <td>滞在・宿泊施設なし</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>0</td> <td>滞在・宿泊施設なし</td> </tr> <tr> <td>R3～R5平均 【現状値】</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R6年度</td> <td>0</td> <td>滞在・宿泊施設なし</td> </tr> <tr> <td>R7年度</td> <td>0</td> <td>施設建設中のためなし</td> </tr> <tr> <td>R8年度</td> <td>1,288</td> <td>184人×7棟</td> </tr> <tr> <td>R9年度</td> <td>1,472</td> <td>184人×8棟</td> </tr> <tr> <td>R10年度</td> <td>1,656</td> <td>184人×9棟</td> </tr> <tr> <td>R8～R10平均 【目標値】</td> <td>1,472</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		簡易宿泊施設 年間延べ滞在者数 及び宿泊者数(人)	根 拠	R3年度	0	滞在・宿泊施設なし	R4年度	0	滞在・宿泊施設なし	R5年度	0	滞在・宿泊施設なし	R3～R5平均 【現状値】	0		R6年度	0	滞在・宿泊施設なし	R7年度	0	施設建設中のためなし	R8年度	1,288	184人×7棟	R9年度	1,472	184人×8棟	R10年度	1,656	184人×9棟	R8～R10平均 【目標値】	1,472	
	簡易宿泊施設 年間延べ滞在者数 及び宿泊者数(人)	根 拠																																	
R3年度	0	滞在・宿泊施設なし																																	
R4年度	0	滞在・宿泊施設なし																																	
R5年度	0	滞在・宿泊施設なし																																	
R3～R5平均 【現状値】	0																																		
R6年度	0	滞在・宿泊施設なし																																	
R7年度	0	施設建設中のためなし																																	
R8年度	1,288	184人×7棟																																	
R9年度	1,472	184人×8棟																																	
R10年度	1,656	184人×9棟																																	
R8～R10平均 【目標値】	1,472																																		

第2評価指標(任意)	具体的数値目標		具体的数値目標の算出方法																																																																																																																														
地域産物の販売額の増加	増加額 56,420千円		道の駅南信州とよおかマルシェにおける地域産農産物及び加工品等の売上金額の増加 ＝ 売上金額【目標値】 360,659千円 － 売上金額【現状値】 304,239千円 ＝ 56,420千円																																																																																																																														
第2評価指標の設定根拠	【現状値】【目標値】道の駅南信州とよおかマルシェ農産物直売所の売上金額																																																																																																																																
<p>都市部住民が、農作業を目的として滞在型市民農園(クラインガルテン)に週末を中心に宿泊・滞在することにより、道の駅等において当区域で生産された地域産物の販売額の増加が見込まれることから、「地域産物の販売額の増加」を第2評価指標とする。</p> <p>「地域産物の販売額」は、当計画区域内にある「道の駅南信州とよおかマルシェ」の農産物直売所において販売された、地域産農産物、地域産農産物を原料として製造された農産物加工品・惣菜・菓子及びパン・ジェラートの売上の合計額とする。</p> <p>現状値及び目標値の設定根拠は右表のとおり。</p> <p>なお、滞在型市民農園利用者に対し、市民農園で栽培した野菜を当該道の駅農産物直売所で販売するための出荷方法(手順、パッケージ、値付け、栽培履歴のつけ方等)の講習会を交流施設(交流棟)において行う。自分で作った野菜等を自分で値付けして販売するという直売の醍醐味を体験いただくことで、当計画区域における多様な農業の担い手を増やし、長期的な視点で道の駅農産物直売所の販売額を増加させる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>農産物直売</th> <th>惣菜</th> <th>加工</th> <th>菓子</th> <th>テイクアウト (パン・ジェラート等)</th> <th>計 (単位:千円、 左も同じ)</th> <th>前年度からの 増減(千円)</th> <th>前年度比 増減(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年度</td> <td>153,891</td> <td>9,600</td> <td>5,602</td> <td>27,601</td> <td>34,910</td> <td>231,604</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>155,617</td> <td>10,717</td> <td>10,962</td> <td>33,910</td> <td>29,932</td> <td>241,138</td> <td>9,534</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>170,682</td> <td>12,892</td> <td>10,755</td> <td>32,599</td> <td>28,139</td> <td>255,067</td> <td>13,929</td> <td>5.8</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>205,431</td> <td>13,848</td> <td>11,897</td> <td>32,679</td> <td>30,348</td> <td>294,203</td> <td>39,136</td> <td>15.3</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>239,458</td> <td>14,786</td> <td>11,081</td> <td>25,869</td> <td>31,043</td> <td>322,237</td> <td>28,034</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>231,384</td> <td>11,464</td> <td>11,842</td> <td>9,500</td> <td>32,087</td> <td>296,277</td> <td>▲ 25,960</td> <td>▲ 8.1</td> </tr> <tr> <td>R3～5平均 【現状値】</td> <td>225,424</td> <td>13,366</td> <td>11,607</td> <td>22,683</td> <td>31,159</td> <td>304,239</td> <td>13,737</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R6年度</td> <td colspan="5">滞在型市民農園整備の影響がないため、「R3～5の3年間の売上の平均額 304,239千円」から「R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円」増加するとして目標額を設定 R3～5の売上平均 304,239 + 13,737 = 317,976千円</td> <td>317,976</td> <td>13,737</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>R7年度</td> <td colspan="5">滞在型市民農園整備の影響がないため、前年度(R6)の売上金額から「R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円」増加することとして目標額を設定 R6の売上目標 317,976 + 13,737 = 331,713千円</td> <td>331,713</td> <td>13,737</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>R8年度</td> <td colspan="5">前年度の売上合計から、毎年度以下の額(①②)が増加するとして目標額を設定 ① R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円 ② 滞在型市民農園における簡易宿泊施設の滞在者が、1人1日の滞在当たり、道の駅で千円の買い物をするとして想定する(第1評価指標の目標値を使用)。</td> <td>346,738</td> <td>15,025</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>R9年度</td> <td colspan="5">【R8】: 延べ滞在者数目標 1,288人 × 1千円 = 1,288千円 【R9】: 延べ滞在者数目標の増分(1,472人 - 1,288人) × 1千円 = 184千円 【R10】: 延べ滞在者数目標の増分(1,656人 - 1,472人) × 1千円 = 184千円</td> <td>360,659</td> <td>13,921</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>R10年度</td> <td colspan="5">R8の売上目標 = R7の売上目標 331,713 + 13,737 + 1,288 = 346,738千円 R9の売上目標 = R8の売上目標 346,738 + 13,737 + 184 = 360,659千円 R10の売上目標 = R9の売上目標 360,659 + 13,737 + 184 = 374,580千円</td> <td>374,580</td> <td>13,921</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>R8～10平均 【目標値】</td> <td colspan="5"></td> <td>360,659</td> <td>14,289</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				農産物直売	惣菜	加工	菓子	テイクアウト (パン・ジェラート等)	計 (単位:千円、 左も同じ)	前年度からの 増減(千円)	前年度比 増減(%)	H30年度	153,891	9,600	5,602	27,601	34,910	231,604	—	—	R1年度	155,617	10,717	10,962	33,910	29,932	241,138	9,534	4.1	R2年度	170,682	12,892	10,755	32,599	28,139	255,067	13,929	5.8	R3年度	205,431	13,848	11,897	32,679	30,348	294,203	39,136	15.3	R4年度	239,458	14,786	11,081	25,869	31,043	322,237	28,034	9.5	R5年度	231,384	11,464	11,842	9,500	32,087	296,277	▲ 25,960	▲ 8.1	R3～5平均 【現状値】	225,424	13,366	11,607	22,683	31,159	304,239	13,737	—	R6年度	滞在型市民農園整備の影響がないため、「R3～5の3年間の売上の平均額 304,239千円」から「R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円」増加するとして目標額を設定 R3～5の売上平均 304,239 + 13,737 = 317,976千円					317,976	13,737	4.5	R7年度	滞在型市民農園整備の影響がないため、前年度(R6)の売上金額から「R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円」増加することとして目標額を設定 R6の売上目標 317,976 + 13,737 = 331,713千円					331,713	13,737	4.3	R8年度	前年度の売上合計から、毎年度以下の額(①②)が増加するとして目標額を設定 ① R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円 ② 滞在型市民農園における簡易宿泊施設の滞在者が、1人1日の滞在当たり、道の駅で千円の買い物をするとして想定する(第1評価指標の目標値を使用)。					346,738	15,025	4.5	R9年度	【R8】: 延べ滞在者数目標 1,288人 × 1千円 = 1,288千円 【R9】: 延べ滞在者数目標の増分(1,472人 - 1,288人) × 1千円 = 184千円 【R10】: 延べ滞在者数目標の増分(1,656人 - 1,472人) × 1千円 = 184千円					360,659	13,921	4.0	R10年度	R8の売上目標 = R7の売上目標 331,713 + 13,737 + 1,288 = 346,738千円 R9の売上目標 = R8の売上目標 346,738 + 13,737 + 184 = 360,659千円 R10の売上目標 = R9の売上目標 360,659 + 13,737 + 184 = 374,580千円					374,580	13,921	3.9	R8～10平均 【目標値】						360,659	14,289	—
	農産物直売	惣菜	加工	菓子	テイクアウト (パン・ジェラート等)	計 (単位:千円、 左も同じ)	前年度からの 増減(千円)	前年度比 増減(%)																																																																																																																									
H30年度	153,891	9,600	5,602	27,601	34,910	231,604	—	—																																																																																																																									
R1年度	155,617	10,717	10,962	33,910	29,932	241,138	9,534	4.1																																																																																																																									
R2年度	170,682	12,892	10,755	32,599	28,139	255,067	13,929	5.8																																																																																																																									
R3年度	205,431	13,848	11,897	32,679	30,348	294,203	39,136	15.3																																																																																																																									
R4年度	239,458	14,786	11,081	25,869	31,043	322,237	28,034	9.5																																																																																																																									
R5年度	231,384	11,464	11,842	9,500	32,087	296,277	▲ 25,960	▲ 8.1																																																																																																																									
R3～5平均 【現状値】	225,424	13,366	11,607	22,683	31,159	304,239	13,737	—																																																																																																																									
R6年度	滞在型市民農園整備の影響がないため、「R3～5の3年間の売上の平均額 304,239千円」から「R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円」増加するとして目標額を設定 R3～5の売上平均 304,239 + 13,737 = 317,976千円					317,976	13,737	4.5																																																																																																																									
R7年度	滞在型市民農園整備の影響がないため、前年度(R6)の売上金額から「R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円」増加することとして目標額を設定 R6の売上目標 317,976 + 13,737 = 331,713千円					331,713	13,737	4.3																																																																																																																									
R8年度	前年度の売上合計から、毎年度以下の額(①②)が増加するとして目標額を設定 ① R3～5の『前年度からの増減』の3年間の平均額 13,737千円 ② 滞在型市民農園における簡易宿泊施設の滞在者が、1人1日の滞在当たり、道の駅で千円の買い物をするとして想定する(第1評価指標の目標値を使用)。					346,738	15,025	4.5																																																																																																																									
R9年度	【R8】: 延べ滞在者数目標 1,288人 × 1千円 = 1,288千円 【R9】: 延べ滞在者数目標の増分(1,472人 - 1,288人) × 1千円 = 184千円 【R10】: 延べ滞在者数目標の増分(1,656人 - 1,472人) × 1千円 = 184千円					360,659	13,921	4.0																																																																																																																									
R10年度	R8の売上目標 = R7の売上目標 331,713 + 13,737 + 1,288 = 346,738千円 R9の売上目標 = R8の売上目標 346,738 + 13,737 + 184 = 360,659千円 R10の売上目標 = R9の売上目標 360,659 + 13,737 + 184 = 374,580千円					374,580	13,921	3.9																																																																																																																									
R8～10平均 【目標値】						360,659	14,289	—																																																																																																																									

第3評価指標(必須)	具体的数値目標	具体的数値目標の算出方法																																																																																	
クラインガルテン付近の収穫体験農場を活用した農業体験プラン参加者数の増加	増加数 90人	農業体験プラン参加者数の増加数 = 農業体験プラン参加者数【目標値】511人 - 農業体験プラン参加者数【現状値】421人 = 90人																																																																																	
<p>第3評価指標の設定根拠</p> <p>本事業で整備する滞在型市民農園(クラインガルテン)付近に新たに収穫体験農場を開設し、この農場を活用した農業体験プラン(①サイクリングガイドツアー、②野菜狩り体験)を開催することで農観連携・グリーンツーリズムの推進を図ることが本事業の目的であることから、「農業体験プラン参加者数の増加」を第3評価指標とする。</p> <p>①サイクリングガイドツアー 道の駅を発着点とし、サイクリングガイドの案内により村内をE-BIKE(電動アシスト自転車)でサイクリングしながら、収穫体験農場で旬の野菜・果物を収穫し、それをプロのシェフ・パティシエが素材を生かした料理・スイーツに調理してくれ、その料理を味わえるツアー(令和4年度から開始)。</p> <p>○【現状値】(R4~R5平均) 36人 ○【現状値】→R6→R7は、前年から5人ずつ増加すると推計 ○R7→R8→R9→R10は、令和8年4月にクラインガルテンが供用開始されることで、10棟×平均2人=20人の利用者が週末を中心に滞在することになるため、口コミ・SNS等によるPR効果を見込み、前年度から10人ずつ増加すると想定し、目標値を設定する。</p>	<p>②野菜狩り体験 道の駅を発着点とし、収穫体験農場に車で移動し、旬の野菜の収穫体験ができるツアー。収穫した野菜は、畑で焼くなどして味わうことが可能(令和5年度から開始)。</p> <p>○【現状値】(R5) 385人 ○【現状値】→R6→R7は、R6の現時点の状況から、前年から10人ずつ増加すると推計 ○R7→R8→R9→R10は、令和8年4月にクラインガルテンが供用開始されることで、10棟×平均2人=20人の利用者が週末を中心に滞在することになるため、口コミ・SNS等によるPR効果を見込み、前年度から20人ずつ増加すると想定し、目標値を設定する。</p>	<p>【目標値】 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">(1)</th> <th colspan="2">(2)</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">前年度の増減から</th> </tr> <tr> <th>サイクリングガイドツアー(R4から開始)</th> <th>前年度の増減から</th> <th>野菜狩り体験(R5から開始)</th> <th>前年度の増減から</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>実数</td> <td></td> <td>【算出根拠】参加組数×2.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>26</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>26</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>46</td> <td></td> <td>385</td> <td></td> <td>431</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4~R5平均【現状値】</td> <td>36</td> <td></td> <td>385</td> <td></td> <td>421</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R6年度</td> <td>41</td> <td>(5)</td> <td>395</td> <td>(10)</td> <td>436</td> <td>(15)</td> </tr> <tr> <td>R7年度</td> <td>46</td> <td>(5)</td> <td>405</td> <td>(10)</td> <td>451</td> <td>(15)</td> </tr> <tr> <td>R8年度</td> <td>56</td> <td>(10)</td> <td>425</td> <td>(20)</td> <td>481</td> <td>(30)</td> </tr> <tr> <td>R9年度</td> <td>66</td> <td>(10)</td> <td>445</td> <td>(20)</td> <td>511</td> <td>(30)</td> </tr> <tr> <td>R10年度</td> <td>76</td> <td>(10)</td> <td>465</td> <td>(20)</td> <td>541</td> <td>(30)</td> </tr> <tr> <td>R8~R10平均【目標値】</td> <td>66</td> <td></td> <td>445</td> <td></td> <td>511</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		(1)		(2)		計	前年度の増減から	サイクリングガイドツアー(R4から開始)	前年度の増減から	野菜狩り体験(R5から開始)	前年度の増減から		実数		【算出根拠】参加組数×2.5				R4年度	26				26		R5年度	46		385		431		R4~R5平均【現状値】	36		385		421		R6年度	41	(5)	395	(10)	436	(15)	R7年度	46	(5)	405	(10)	451	(15)	R8年度	56	(10)	425	(20)	481	(30)	R9年度	66	(10)	445	(20)	511	(30)	R10年度	76	(10)	465	(20)	541	(30)	R8~R10平均【目標値】	66		445		511	
	(1)			(2)		計	前年度の増減から																																																																												
	サイクリングガイドツアー(R4から開始)	前年度の増減から	野菜狩り体験(R5から開始)	前年度の増減から																																																																															
	実数		【算出根拠】参加組数×2.5																																																																																
R4年度	26				26																																																																														
R5年度	46		385		431																																																																														
R4~R5平均【現状値】	36		385		421																																																																														
R6年度	41	(5)	395	(10)	436	(15)																																																																													
R7年度	46	(5)	405	(10)	451	(15)																																																																													
R8年度	56	(10)	425	(20)	481	(30)																																																																													
R9年度	66	(10)	445	(20)	511	(30)																																																																													
R10年度	76	(10)	465	(20)	541	(30)																																																																													
R8~R10平均【目標値】	66		445		511																																																																														
評価期間 (原則として3年間の効果発現状況を把握する期間) 令和8年4月~令和11年3月	評価報告予定年 (評価期間の終了直後の9月末日まで) 令和11年																																																																																		

Ⅲ 温室効果ガス排出量の削減目標

温室効果ガス排出量削減目標	温室効果ガス排出量削減目標の設定根拠

【記入要領】

全般

・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。

事業活用活性化計画目標

・事業活用活性化計画目標の項目は実施要領別記3の別紙に掲げる項目から選択するものとする。

評価指標

・評価指標の記載に当たっては実施要領別記3及び「事業活用活性化計画目標の評価指標の設定について」により記入すること。

温室効果ガス排出量削減目標・発電施設の整備を実施する場合に記載

※実施要領別記3の第2の1の(1)のイに記載の発電施設の単独設置を実施する場合、I及びIIは記載不要。

IV 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び 事業活用活性化計画目標との関連性	備考
農林漁業・農山漁 村体験施設	豊丘地区	滞在型市民農園 (クライנגアルテン) 整備	市民農園施設 実 施設設計・建築工事 一式 ・簡易宿泊施設 40㎡×10棟 ・交流施設・農機具 収納施設 100㎡× 1棟 ・附帯施設(駐車 場、園内道路、給 水施設、看板等)	令和7年度	豊丘村	290,979	80,775	50%	80,775	農業従事者数の減少、高齢化が進み、遊休荒 廃農地が増加する中、滞在型市民農園(クライ ンガルテン)を整備することで、都市住民が週末を 中心に滞在し、一定の継続性を持った農作業を 通して地域住民と交流する環境をつくるとも に、付近に新たに整備する収穫体験農場との相 乗効果により、当地区でこれまで取り組んできた 収穫体験等の観光体験農業参加者数を増加さ せ、都市部との交流人口の増加を図る	
合 計						290,979	80,775		80,775		

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
 - ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性を併せて記載すること。
 - ・事業メニュー名欄には、実施要領別記3の別表2の事業メニュー名を記入すること。
 - ・地区名欄には、事業の実施地区名を記入すること。
 - ・事業内容欄は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
 - ・事業規模等欄は、施設ごとの棟数と床面積、林道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
 - ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性欄は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。なお、別表2の(3)の㉓自然・資源活用施設の単独整備を実施する場合は記載不要。
 - ・「農泊」の取組を実施する場合には、備考の欄にどのように「農泊」と関連するかを明記すること。
- (※)「農泊」とは、農山漁村において、日本ならではの伝統的な生活体験や農山漁村地域の人々との交流を楽しむ滞在(農山漁村滞在型旅行)をいう。

V 他の施策との連携に関する事項

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等
中山間地農業ルネッサンス事業実施要綱第2に定める地域別農業振興計画に基づく施策	農林漁業・農山漁村体験施設	豊丘地区	令和7年1月に改訂予定の「地域別農業振興計画(南信州地域)」の「3. 課題を踏まえた当該地域の中山間地農業における取組方針」の「(2)都市農村交流や農村への移住・定住」に、「滞在型市民農園(クラインガルテン)整備事業による都市部との交流人口増加」を記載する。

【記入要領】

- ①交付対象となる事業のうち、実施要領第16に掲げる施策と連携して実施する事業にあつては、連携施策名、連携施策の内容及び交付対象事業との関連性を記載すること。
- ②連携する施策名には、実施要領第16に掲げる施策を記載すること。
- ③事業メニュー名欄には、実施要領の別表2の事業メニュー名を記載すること。
- ④地区名欄には、事業の実施地区名を記入すること。
- ⑤必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。

